

かぞくがふえる

二日市北小学校一年 あらい れいか

わたしのかぞくは、じいじとばあばとパパとママとわたしです。

一月になったら、またかぞくがふえます。ママのおなかのなかにいるのは、おんなのことです。

わたしは、わくわくしています。あかちゃんがうまれたら、いっしょにあそんだり、かみしばいをよんであげたり、ようふくをきがえさせたりしたいです。おねえさんになれることはとてもうれしいけれど、おねえさんになるために、わたしはもっとしっかりしないといけません。

わたしにいまできることは、ママのおてつだいをすることです。おてつだいをすると、ママから、

「ありがとう。」
といわれます。

わたしは、とてもうれしいです。また、おてつだいがんばろうというきもちになります。一日がおわり、ねるときには、いつもママのおなかをやさしくさわっています。わたしは、

「あかちゃん、げんきにうまれてきてね。」
とねがいをこめます。わたしのこえがきこえているかな。